

The Lions Times

ライオンズクラブ
国際協会 335-C
地区機関紙
No.569



1 January
2023



[今月の特集]

ガバナーメッセージ

表敬訪問

ガバナー公式訪問

リジョン報告

委員会紹介

国際平和ポスターコンテスト

アイバンク通信

クラブアクティビティ

地区ガバナーテーマ



届けよう その思い 仲間と共に
～思いやりの心で We Serve～

アクティビティスローガン

友と集い、共に汗する奉仕の心

届けよう その思い 仲間と共に ～思いやりの心で We Serve ～



2022-2023
335-C 地区ガバナー

L. 一盛 広樹

Hiroki Ichimori

2022~2023年度ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナーの一盛広樹(舞鶴ライオンズクラブ所属)です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、今年度も半年が過ぎ、ガバナーテーマ「届けよう その思い 仲間と共に ～思いやりの心で We Serve～」、アクティビティスローガン「友と集い、共に汗する奉仕の心」のもと様々な奉仕活動に地区として取組んでおります。各クラブの皆様方も地域への奉仕活動に活発に取組んでおられ、心より感謝と敬意を申し上げます。今年度の重点項目の中でも特に重要なことは、奉仕活動の推進と、共に行動する会員の増強です。会員の減少は奉仕活動による受益者を減らし、そして将来的にライオンズクラブの衰退を招きます。皆様方には、将来を見据え会員増強を宜しくお願い致します。また、私が推奨する「少し変えてみませんか」の考え方とは、伝統を否定するのではなく、ライオンズクラブを維持するために、時代の流れに合わせて少しずつ変えていきましょうというものです。ご理解を頂き、変化を恐れずお取組みをお願い致します。

残り半年、「共に」ライオンズクラブの活動に邁進していきましょう。どうぞ宜しくお願い申し上げます。





第1副地区ガバナー
GMA地区コーディネーター

L. 山本 忍

Shinobu Yamamoto

6R2Z栗東ライオンズクラブに所属しております。平成7年1月新年家族例会にて、入会式を執り行っていたとき27年。クラブでの活動や地区での活動を通じ、クラブ・地区・複合にて先輩や友人がたくさん増えました。又、全国の第1副地区ガバナーDGEセミナーや勉強会等で、さらに仲間が増えております。ライオンズクラブに入会させて頂いたお陰と感謝しております。自クラブ・ゾーン・リジョン皆様メンバーのお力添えを忘ることなく、335-C全ての会員メンバーと共に『楽しい仲間』を増やしていく活動をしてまいります。どうぞ皆様からの、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。



第2副地区ガバナー
LCIF地区コーディネーター

L. 野々山 宏

Kirosi Nonoyama

京都堀川ライオンズクラブに所属しています。所属クラブのメンバーの皆さんに支えられて活動をさせていただいていることに感謝しています。ライオンズクラブでうれしいことは、出会いとつながりを強く感じられることです。クラブメンバーとの奉仕活動を通じ、姉妹提携クラブとの交流を通じ、また国際大会への参加を通じて世界中のライオンと「奉仕」でつながっていることを実感しています。これから新しい出会いを楽しみにしています。



地区キャビネット幹事

L. 佐古田 政彰

Masaaki Sakoda

今期、地区キャビネット幹事を拝命しております舞鶴ライオンズクラブ所属の佐古田政彰です。日頃より、335-C地区の皆さんには多大なるご尽力を賜っておりますこと心より御礼申し上げます。公式訪問において一盛ガバナーより直接お伝えさせて頂きました基本方針に基づき、皆さんと共に「We Serve」の精神で奉仕の輪をさらに広げ、各クラブ様が今後益々ご発展されますことを祈念しております。皆さまの変わらぬご指導ご協力をよろしくお願ひいたします。



地区キャビネット会計

L. 福長 尚齊

Kisanari Fukunaga

この度、地区キャビネット会計を務めさせて頂く舞鶴LC所属の福長尚齊と申します。地区役員出向が初めてで、このような大役に非常に不安を感じていますが、一盛ガバナーのテーマ・アクティビティスローガンの下、重点項目達成に向け共に汗し邁進していく所存でございます。会員諸兄の皆様、至らぬ点多々ございますが何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

京都府知事表敬訪問

2022年7月27日(水) 京都府庁にて

2022年7月27日、早々に梅雨が明け厳しい暑さが続くなか、一盛地区ガバナーが随行者と共に京都府庁に西脇隆俊京都府知事を表敬訪問いたしました。

冒頭に新型コロナの感染拡大等で大変お忙しいなかお時間を持って頂いた御礼をお伝えし、一盛ガバナーから西脇知事にバナーとピンバッヂ、ガイダンスを贈呈しました。

バナーやピンバッヂのデザインに海の京都である舞鶴らしさをふんだんに取り入れ、ガイダンスの背表紙においても近畿百景の1位に選ばれた舞鶴五老ヶ岳からの展望を採用したことをお伝えすると、西脇知事からも舞鶴五老ヶ岳を訪れられた時のエピソードをお聞きするなど和やかに会談が進みました。さらに、ライオンズクラブの行なっている奉仕活動に話が及び、継続した奉仕活動に対する感謝と期待の言葉を西脇知事より頂きました。

最後に2023年4月の年次大会に向けてのご依頼を西脇知事に行ない表敬訪問を終えました。



【随行者】

名誉顧問・元協議会議長 L. 松岡 黜
地区キャビネット幹事 L. 佐古田 政彰
地区キャビネット会計 L. 福長 尚齊
地区マーケティング・IT副委員長 L. 東口 義巳
地区マーケティング・IT委員 L. 段本 圭一

【今回お世話になった方】

京都府議会議員 秋田 公司 様

京都市長表敬訪問

2022年7月27日(水) 京都市役所にて

2022年7月27日、西脇京都府知事に引き続き、一盛地区ガバナーが随行者と共に京都市役所に門川大作京都市長を表敬訪問いたしました。

最初に一盛ガバナーから大変お忙しいなかお時間を持って頂いた御礼をお伝えし、和やかに会談が進むなか、日頃より行なっているライオンズクラブの奉仕活動、とりわけ「こどもみらい笑顔便」について門川市長より感謝と敬意のお言葉を頂きました。

さらに、千年以上の歴史を持つ祇園祭について話がおよび、基本的な感染防止対策の徹底を行なったうえで、この様な状況であるからこそ今年はぜひとも開催したかったとの非常に熱い想いをお聞かせ頂きました。特に山鉾巡行については新型コロナの影響により3年ぶりの実施であったとのことでした。

最後に海の京都である舞鶴をデザインに取り入れたバナーとピンバッヂ、ガイダンスを贈呈し、記念撮影をして表敬訪問を終えました。



【随行者】

名誉顧問・元協議会議長 L. 松岡 黜
地区キャビネット幹事 L. 佐古田 政彰
地区キャビネット会計 L. 福長 尚齊
地区マーケティング・IT副委員長 L. 東口 義巳

【今回お世話になった方】

京都市会議員 寺田 一博 様

滋賀県知事表敬訪問

2022年8月23日(火) 滋賀県庁にて

2022年8月23日、まだまだ厳しい暑さが続くなか、一盛地区ガバナーが随行者と共に滋賀県庁に三日月大造滋賀県知事を表敬訪問いたしました。

冒頭に大変お忙しい日程のなか表敬を受けて頂いた御礼を伝え、一盛ガバナーから海の京都である舞鶴をデザインに取り入れたバナーとピンバッヂ、ガイダンスを贈呈しました。

海上自衛隊など舞鶴の話題で和やかに会談が進むなか、これからは若狭地域を含めた広域的な観光を進めたいなどコロナで疲弊した経済の活性化についてお話を伺いました。

一盛ガバナーより本年度のガバナー方針を説明しご理解と連携、協力ををお願いするなかで、三日月知事からも日頃のライオンズクラブの奉仕活動に対する感謝と期待の言葉を頂きました。

最後に三日月知事と共に記念撮影を行ない表敬訪問を終えました。



【隨行者】

第1副地区ガバナー L. 山本 忍
地区キャビネット幹事 L. 佐古田 政彰
地区キャビネット会計 L. 福長 尚齊
地区キャビネット運営委員 L. 中島 隆人
地区マーケティング・IT委員 L. 梅村 孝男

奈良県知事表敬訪問

2022年8月8日(月) 奈良県庁にて

2022年8月8日、立秋とは名ばかりの厳しい暑さが続くなか、一盛地区ガバナーが随行者と共に奈良県庁に荒井正吾奈良県知事を表敬訪問いたしました。

冒頭に一盛ガバナーより大変お忙しい日程のなかお時間を持って頂いた御礼を伝え、海の京都である舞鶴をデザインに取り入れたバナーとピンバッヂ、ガイダンスを贈呈しました。

バナーとピンバッジのデザインやガイダンスについての説明など和やかに会談が進むなか、荒井知事より京都地域の経済状況や2年以上続く新型コロナの及ぼす影響についてお尋ねになられ、大変熱心に経済の活性化について意見交換がなされました。

最後に、荒井知事と共に記念撮影をして表敬訪問を終えました。



【隨行者】

地区キャビネット幹事 L. 佐古田 政彰
地区キャビネット会計 L. 福長 尚齊
8Rリジョン・チエアパーソン L. 泉谷 明
地区マーケティング・IT副委員長 L. 東口 義巳
大和郡山ライオンズクラブ L. 飯田 喜代視

【今回お世話になった方】

奈良市議会議員 森田 一成 様

ガバナー公式訪問



4R1Z ウェスティン都ホテル京都
2022年8月23日



3R3Z ホテルオークラ京都
2022年8月24日



4R3Z 都ホテル京都八条
2022年9月1日



2R3Z ホテルオークラ京都
2022年9月7日



4R2Z からすま京都ホテル
2022年9月7日



7R1Z ホテルニューオウミ
2022年9月8日



2R2Z ウェスティン都ホテル京都
2022年9月12日



3R1Z ザ・プリンス 京都宝ヶ池
2022年9月14日



6R2Z クサツエストピアホテル
2022年9月14日



3R2Z ホテルオークラ京都
2022年9月16日



2R1Z ホテルオークラ京都
2022年9月21日



7R2Z エクシブ琵琶湖
2022年9月21日



1R1Z ウェスティン都ホテル京都
2022年9月28日



1R3Z からすま京都ホテル
2022年9月28日



1R2Z ホテルオークラ京都
2022年9月29日



8R3Z THE KASHIHARA
2022年10月3日



5R1Z ホテルロイヤルヒル福知山
2022年10月5日



6R1Z 琵琶湖グランドホテル
2022年10月11日



8R1Z 奈良ホテル
2022年10月18日



8R2Z 奈良ホテル
2022年10月18日



5R2Z セントラーレ・ホテル京丹後
2022年11月2日

1R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員増強について

入会29名、退会5名、純増24名です。

② LCIFについて

100ドル寄付240名

全メンバー100ドル寄付クラブ5クラブ 予定4クラブ

MJF寄付56口 予定5口

MJF企業寄付3口

③ 支部設立について

京都鴨川ライオンズクラブ 1支部設立予定

京都洛翠ライオンズクラブ 福祉に関する1支部設立予定

④ 社会福祉奉仕事業について

京都ライオンズクラブ

- 10月2日 NPO法人スペシャルオリンピックス日本・京都
- 鴨川チャリティートーチウォークに参加

京都南ライオンズクラブ

- 西本願寺みんなの笑顔食堂(子ども塾)お弁当寄付
- 本願寺ウイスタリアガーデン(母子寮)食材寄付
- 社会福祉法人成望館(障がい者授産施設)支援

京都洛南ライオンズクラブ

- こどもみらい笑顔便
- 南区社会福祉協議会 子ども食堂への支援

京都京洛ライオンズクラブ

- 京都府社会福祉事業団「桃山学園」、学園祭の労働奉仕及び支援品
- 社会福祉法人京都キリスト教福祉会「洛西愛育園」支援品贈呈

1R リジョン・チェアパーソン

L.町田 浩一



京都鴨川ライオンズクラブ

- 施設の子どもたちをアイススケートに招く会
(アクアアリーナ貸し切りと観光バス15台をチャーターしての送迎と食事提供)

京都桂ライオンズクラブ

- 献血協力者粗品奉仕

京都御室ライオンズクラブ

- 養護施設への寄付

京都洛翠ライオンズクラブ

- 京都こどもみらい笑顔便
- 児童養護施設積慶園、ハピネスこども食堂・放課後等デイサービスへ子ども弁当
- こどもみらい館に遊具寄贈

京都錦ライオンズクラブ

- 京都こども宅食事業支援協賛金贈呈、配送梱包作業
- 北区・中京区市社協協賛資金贈呈

2R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員の増強(GMAへの取組み)

2R所属の14全てのクラブで前向きに捉えて活動している。会員増強チームを立ち上げたり、候補者を例会に招待して雰囲気を味わってもらったり、会員一人が新たなメンバーを紹介するという「アスク・ワン」方式を遂行するとかの取り組みがあり今後の成り行きに期待。又、退会者を如何に防ぐかこれも各クラブ共通の課題であり、新入会員を孤立させないようにたえず声掛けしたり、楽しいクラブ運営に携わること確認した。

② LCIFへの取組み

正直個々のクラブで温度差があり、100ドル献金については一部のクラブで50ドルになるかもしれない旨の意見があるのも事実。

③ スペシャルティクラブ・FWTの推進

一気に新たなクラブを創設することは難しいかもしれないが、新支部を設立することに関しては2クラブほどから前向きな意見があった。家族会員や女性会員増強に関しても各クラブの意欲を感じた。

④ 福祉奉仕事業の推進

子ども食堂の運営や青少年支援活動、アイバンク協賛活動、障害者支援、子育て支援、盲導犬協会への協力、糖尿病予防の啓発、養育院への支援等々、広範にわたっての社会福祉奉仕事業がなされている。

2R リジョン・チェアパーソン

L.畠 利和



奉仕活動の原点ともいべき清掃活動は、現在も個々のクラブで受け継がれている。



京都錦LC、京都鉢町LC+京都グロースレオライオン協力。京都大丸裏の御射山公園を清掃

3R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員の増強(GMAへの取組み)

京都橘ライオンズクラブがゲスト24名を迎えて会員との交流例会を実施。

京都乙訓ライオンズクラブが秋山GST委員長に依頼し、会員増強勉強会の実施。

3R リジョン・チェアパーソン

L. 松田 太蔵



② LCIFへの取組み

京都嵐山ライオンズクラブがLCIF例会を開催し、イエローフラッグの獲得に決定。

京都乙訓ライオンズクラブが野村LCIF委員を招き、勉強会、活用のノウハウの講習。

③ スペシャルティクラブ・FWTの推進

京都紫明ライオンズクラブが祇園祭、大船鉾にかかわりたい人達を揃え、支部立ち上げの画策中。

④ 福祉奉仕事業の推進

京都紫明ライオンズクラブがウクライナ、キーウの方たちを支援する為のチャリティーコンサートの実施。出演者は支援している知能障害者を雇用している事業所の方や、盲目のアーティスト。

京都北ライオンズクラブが知的発達障害者支援の為「ふれあい園芸広場」にて芋堀大会の実施。

京都パレスライオンズクラブが京都市立銅駒美術工芸高等学校の生徒3名から6名をヨーロッパ研修に派遣の予定。



4R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員の増強(GMAへの取組み)

現在、各クラブで取組中です。

数字には、現れていませんが入会予定者が有ります。

② LCIFへの取組みほぼ全てのクラブで

100ドル献金は、ほぼ全てのクラブで納入の準備をしています。

MJFに関しましては、地区役員やクラブ役員が行う予定です。現在、円安のため皆さん入金の時期を見計らっているようです。

③ スペシャルティクラブ・FWTの推進

女性会員の入会者募集に力を入れています。

京都むらさきLCでは、現在2名の女性が入会します。

その他に関しては、啓発活動中です。

④ 福祉奉仕事業の推進

現在は、子どもたちや、青少年への福祉奉仕活動に力を注いでいます。例えば、京都むらさきLCでは、今年度も10月23日(日)に「児童養護施設の子どもたちへの七五三のお祝い」を実施します。継続事業として行っています。七五三を迎えた子どもたちにクラブメンバーがお着物を着付け、髪をセットして、一緒に近くの神社に参拝します。その後、施設の職員さんもご一緒に、お祝の会を催しています。(この2年は、コロナ禍で食事会は残念ながら催していません。)もちろん、子どもたちが楽しみにしている千歳飴も用意しています。最後に、全員と、お一人ずつの写真撮影をして、記念に差し上げています。子どもたちからは、たどたどしいひらがなで書かれた礼状が送られてきます。それを読んだクラブ員の皆さんの笑顔がほころびます。

4R リジョン・チェアパーソン

L. 岡 はつき



5R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員の増強(GMAへの取組み)

9月9日(金)に5RGMA会議を開催しました。各クラブとも、色々な工夫をして会員増強並びに、減少への歯止めをされておられます。順調に進めば、各クラブとも純増1名の達成ができるのではないかと期待しています。

② LCIFへの取組み

リジョン内13クラブの内、7クラブが100\$、1クラブが50\$、全会員の賛同には至っていないクラブや、検討中のクラブも2クラブあります。

③ スペシャルティクラブ・FWTの推進

リジョン内では、1クラブが、模索中ですが、他は予定がありません。

④ 福祉奉仕事業の推進

13クラブの内、全てのクラブが、年間を通じて献血事業を行っております。その他に、清掃活動をしておられるのが、3クラブあり、視力障害者センターへ寄付をされているクラブがありました。

5R リジョン・チェアパーソン

L.道下 雅昭



9月9日に開催しました、5RGMA会議の様子です。

6R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

一盛ガバナーが標榜されております「4つの重点取組」につきましては、当然の事ながら4項目全てに注力しておりますが、特に会員増強に関しましては特段の取り組みを展開しております。

GMAの活動とリンクいたしまして、各クラブ役員との双方向で具体的な取り組みをリジョン別GMA会議として開催し、今後の方策を確認致しました。

新会員の入会勧奨については、対象者の入会期待を、より熱量をこめて勧奨し、例会にもオープン参加をして頂くなど、単なる声掛けに終わらず、より現実的な入会勧奨になるよう全メンバーで対応して行こうと確認致しました。

方や深刻な問題で退会者の防止策として、会員満足度を上げるべく様々な取り組みを各クラブで工夫をしておりますが、肝要なことは退会者の不満足が出ないように、事前に不満足になりそうな事を把握し改善することが近道になると確信致します。

ライオンズ道徳綱領にも謳われております「批評は謙虚に、称賛は惜しみなく、建設を旨として破壊を避けること」こそが会員自身の存在感を確認しつつ奉仕活動し、楽しいクラブライフとなり、早期退会者をなくす一手になる事と確信し、時々に情宣を重ねております。

6R リジョン・チェアパーソン

L.谷口 泰造



7R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

① 会員増強への取り組み

- ・従来の会員増強活動を推進。「リストアップ」「声かけ」
「例会体験参加」「親睦会招待」「初期入会費の値下げ」…。例会・親睦会参加者には礼状送付。
- ・家族会員10名の退会者を出した近江八幡LCでは入会予定者10名をリストアップ済。
- ・会員増強新企画に対しては検討中。

② LCIFへの取り組み

- ・「LCIF特別例会」を企画。八日市・彦根金龜
- ・\$100は近江八幡・愛知・竜王・長浜・木之本・彦福金龜・米原は実地済。
- ・能登川は利用した事無。手持ちの資金を使用して身近な奉仕に活用。
- ・\$1,000は各LC 有志会員による。周年事業時には増。
- ・会費値上げで対応。

③ SC・FWTの推進

- ・現在予定無。(八日市・近江八幡・能登川・彦根金龜)
- ・今後勉強会実地。(愛知・長浜・竜王・米原)
- ・ヘアードネーションは規定が厳しすぎる。(竜王・米原・木之本)
- ・女性会員増強は積極的に対策。(竜王・木之本・米原)

④ 福祉奉仕事業の推進

- ・子ども食堂の応援・実地(八日市・竜王)
- ・地域清掃(近江八幡・能登川)
- ・献血事業(近江八幡:目標500,000cc・愛知:スーパーで声掛け10回/年:会員5名の呼掛けを実地・各LC献血事業には例年積極的に参加対応)
- ・LC活動の中核と言うべき福祉活動・交流活動、協力、応援・支援…は数多く枚挙に限り無し。
- ・一部地域においては事業の整理を検討中

7R リジョン・チェアパーソン

L. 藤野 泰志



8R リジョン報告

【ガバナー重点項目】

今年度、一盛 広樹ガバナーの下、8リジョンのリジョンチェアパーソンの大役を拝命致しました。

ガバナーテーマ「届けよう その思い 仲間と共に」～思いやりの心でWe Serve～を掲げてスタート。そしてまた、新型コロナ第7波の中でのスタート。8リジョン内15クラブにおかれましては、各クラブ厳しい状況下にあっても、それぞれ工夫や対策をしながら、地域奉仕に最大限の努力をされておられます。

その内容については、8リジョン内、L谷、L森田、L井上の3名のゾーンチェアパーソンよりご報告されると思います。

会員増強に関しては、令和4年8月22日にリジョン内GMA会議を開催しました。地区より第2副地区ガバナー、L野々山 宏をはじめ4名の講師に来て頂き、各クラブより会長、幹事、会員増強委員の方々にご参加頂きました。その後合わせて、リジョン内の交流会も行い内容のあるGMA会議が開催出来ました。

令和4年9月2日に、8リジョン献血、視聴覚福祉委員長会議が開催されました。地区ガバナーをはじめ多数の会員にご参加頂き赤十字血液センター、アイバンク関係者そして手話関係の方々に講演を頂きました。

今期スタートしてまだ4ヶ月未満ですが、会員増強、LCIF、アクティビティーの進歩状況や問題点を精査し、そのつどゾーンチェアパーソンと協議し、対応して行きたいと思っております。

8R リジョン・チェアパーソン

L. 泉谷 明



会則・エクステンション委員会



委員長
L. 青木 恵子

今年度もwithコロナを意識し、できることを実施してまいります。委員会メンバーは昨年より1名減のL.山本暢彦副委員長(京都鴨川LC)、L.西村清委員(京都ときわLC)の3名です。私は昨年335-C地区初の女性ガバナーL.佐々木由美子のもと、地区キャビネット幹事を務めさせていただきました。会社勤めで社内のフォローも頂き、また、LCの活動につきましては諸先輩の親切丁寧なご指導を頂戴し、力不足ではございましたが終えることができ、感謝申しあげます。

今期は待ちに待った「ライオンズ必携60版」が発刊されました。一般社団法人日本ライオンズ会則委員長であるL.三宮秀介(神戸須磨LC)、複合会則委員長L.小林聰(姫路広陵LC)より「変えられないこと」「改訂箇所」「古いことを見直し変えていくことを精査」を中心にご説明いただきました。必携のWeb化も進められています。特に改訂部分につきましてはキャビネットを通じて連絡頂いておりますのでご確認お願い申しあげます。複合会則委員長L.小林からは最新版「ロバート議事規則」にのっとり会議・会合運営が定められていますので併せてご確認、運営の程お願い申しあげます。エクステンションにつきましてはGMAに協力し取組んでまいります。



GMT委員会



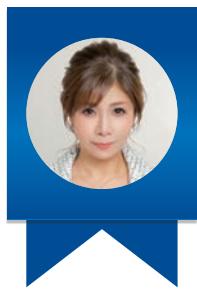
委員長
L. 秋山洋一郎

全メンバーが、GMAの新会員チームに配属され、地区内各クラブへ向けて、勧誘者を入会へ導く為の手法やクラブ内の会員増強の機運を高める為に奔走する委員会です。委員会メンバーの所属クラブには、過去5年間で、純増(前期6月末クラブ会員数から5年前の6月末クラブ会員数の差)を成し得たメンバーも出向して来てくれており、メンバーが情報を出し合って、地区内クラブへ発信する内容を検討する活動を行っております。

劇的な会員増強の成功例の検証も必要ですが、会員を現状維持もしくは少し増員できているクラブの活動も情報収集し、地区内クラブが会員増強へ向けて議論から行動(活動)に移し易い方法(真似てみようと思える企画)なども検討しています。また、今期は、ガバナー公式訪問に随行し検討した情報を発信するだけでなく、GMAリジョン会議も活用し地区内クラブに会員増強への取り組みを実践に移して貰えるよう活動しています。地区内クラブの未来の為に新会員を一人でも多く迎え入れられる一助となれるよう委員会メンバー一丸となって取り組んでおります。



地区スペシャルティクラブ・FWT 委員会



委員長
L. 安達 佳子

今期、SCP(スペシャルティクラブ・プログラム)・FWTの推進は、一盛ガバナーの重点項目の1つであります。FWTは「国内の貧困の子どもに目を向ける」からスタートしました。現在はこども食堂(夕方に食事や勉強する場所)であります、食料・食材を支援する活動に加えてヘアードネーション事業を中心に取り組んでいます。

① こどもみらい笑顔便

ライオンズクラブ国際協会335-C地区・京都市社会福祉協議会・京都市の3者協定のもと実施しています。(現在、滋賀県と奈良県は準備中)



② こども食堂

ライオンズクラブ発信でこども食堂を応援し、増やしていき、地域の方々にも協力していただき、満足にご飯を食べることのできない子どもがいなくなる社会の実現に向かって活動します。



③ ヘアドネーション

「小児がんの子どもたちにヘアーウィッグを」

1つのウィッグを作るには20人分の髪が必要です。多くのヘアドネーションを集める活動をしています。

④ スペシャルティクラブ・支部の設立

奉仕が好きなメンバーを集め、奉仕の力を強化する。

ライオンズクラブのモットー「We Serve」を衰退させないようにする。

⑤ こどものみらい古本募金ほか

今期のSCP・FWT委員会はパワフルな若い女性と知識豊かな男性が混ざった勢いのあるメンバーで構成されています。一盛ガバナーのガバナーテーマ・アクティビティスローガンのキーワードは「共に」です。各クラブ様・メンバーの皆様と共に、こども達のみらいの為に全力で取り組んでいきたいと思います。ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

LCIF 委員会



委員長
L. 真田 健二

LCIF委員会は各リジョンより1名出向いただき8名で構成されています。

今期335-C地区LCIF寄付金目標55万ドルが掲げられました。その目標を達成すべく、LCIF委員会では活動方針を基に委員一丸となって取り組んでおります。

【委員会活動方針】

① LCIF寄付金目標55万ドルの達成

・過去の実績を意識し、目標を上回る実績を達成する。

② LCIFに対して全クラブ会員100ドルの寄付金要請

・国際協会からの要請であり、第68回年次大会での決議事項となります。
・地区キャビネット構成員の方は、MJF1口以上をお願いする。



③ イエローフラッグ獲得推進

・LSP(ライオンズサポートプログラム)をご活用いただき未獲得クラブへの推進。

④ LCIF例会の開催

・LCIF映像資料の活用、LCIFの基礎知識資料作成配布、ライオンズクラブ国際財団年次報告書の周知により、更なるご理解ご協力を推進する。



⑤ LCIFチャリティゴルフコンペの開催

・2023年4月17日(月)瑞穂ゴルフ倶楽部において開催
54組216名の予約

⑥ LCIFセミナーの開催 → 2022年8月30日開催 約140名参加

LCIF委員会は皆様からの寄付をお願いするだけではなく、LCIFの存在意義をご理解頂く委員会です。

ライオンズクラブ国際財団の使命は、人道奉仕事業をおこない、地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みを交付金を通じて支援します。

この事を周知いただけるよう、活動していく所存です。ご協力よろしくお願い申し上げます。

YCE 委員会



委員長
L.中原 憲治

青少年交換事業(YCE)は、青少年の派遣、受け入れ事業ですが、コロナ禍で来年の夏まで中止となっています。約4年間青少年の交換が無いという事は、派遣OB生、委員会経験者や、他国のYCE担当者との4年間の空白が、再開された時にどうなるのか大変心配であります。YCE委員会の作業内容や、OB生、Leoクラブ等との連携も踏まえて、委員会として作業内容を確認しながら、YCE事業が再開された時にスムーズに各クラブ様が事業参加出来るよう準備を整えたい。

又、派遣生の募集、来日生のホストファミリーの検索方法や、事業のサポート体制等、具体的な提案も行いたい。

今季YCE委員会は5名のメンバーですが、委員会経験者が居ません。YCE事業を確認、勉強しながら一年間頑張りたいと思います。



地区青少年育成・薬物乱用防止委員会



委員長
L.桂 幸光

地区青少年育成・薬物乱用防止委員会は、地域社会において青少年の健全育成を図ることを目的に青少年を対象にした様々な事業を行っております。

今期は、シェアリング事業としてコロナ禍において開催が2年越しとなった2022全日本ジュニア・ユース綱引き選手権大会への協賛、また昨年度より継続事業となりました地区ガバナー杯争奪学童野球京都大会の計画を進めております。

また、青少年を取り巻く社会に蔓延する麻薬・覚せい剤・大麻等人体に悪影響を与える恐れのある薬物について、その乱用の弊害や常習化の危険性を周知させるための教育・啓発活動に関する事業を行い、青少年の健全育成、安全な地域社会作りのため、薬物乱用防止教育認定講師養成講座の計画を進めています。

コロナ禍が収束してきているとはいっても、コロナ禍以前のような積極的な活動が難しい場面もまだまだありますが、地域のため、これから大人になる青少年のために委員会メンバー一同意見を持ち寄り時代に合わせてより良い活動ができるよう切磋琢磨しています。



ライオンズクラブ委員会



委員長
L. 大槻 幸一

今年度は、前年度副委員長の大槻幸一(福知山東LC)が委員長を務め、副委員長にL. 宮島正典(長浜LC)、委員にL. 岡本久美(京都京洛LC)、L. 東基子(山城LC)、L. 森口高平(香芝LC)の合計5名で活動しています。

私、委員長があまり解っていない上に、コロナ禍により2年以上のブランクがあり、委員会メンバーは昨年度から2名減…と、不安が先行していましたが、優秀で酒好きな委員会メンバーに引っ張られながら、一同頑張ってライオンズクラブプログラムの普及活動を進めております。

今年度の活動計画では、ライオンズクラブプログラムセミナー1回、ライオンズクラブワークショップ7回の開催を予定しています。プログラムセミナーは9月6日にリーガロイヤルホテル京都にて開催しました。ワークショップ体験型のセミナーで、ライオンズクラブプログラムへの理解を深めてもらえたのではないかと感じています。

ワークショップは8月に1回開催(2回中止)しました。8月7日長浜市さざなみタウンにて若手教員中心に22名が参加してたいへん盛り上がりました。受講された先生方や教育委員会から感謝の言葉を頂き、やりがいを感じる瞬間でした。1月までにあと4回予定しています。各会場においては参加動員のご協力をお願いします。

ライオンズクラブプログラムは子どもたちがライフスキル(自立と協調)を身に付けるための教育プログラムです。現状はワークショップにて小学校から高校までの教職員を中心にこのプログラムの使い方を学んでもらっています。しかし本当は学校だけでなく、地域や家庭でも、大人や親に実践してほしい教育プログラムだと感じています。より広くライオンズクラブプログラムが普及するよう頑って活動して参ります。



献血・視聴覚福祉委員会



委員長
L. 中嶋 大輔

当委員会は、献血の啓蒙と推進、献眼の啓蒙と推進、そして今期は新たに手話の普及を加えた3つの活動を行っております。具体的な活動として、まずは各リジョン別委員長会議を開催しました。

8月18日 6R・7R 滋賀地区におきまして43名

8月31日 1R～5R 京都地区におきまして91名

9月 2日 8R 奈良地区におきまして51名

の参加のもと、今期は新たに手話講座を加えた有意義な会議を開催することができました。

委員会のメンバーは京都、滋賀、奈良それぞれの地域から1名ずつ参加されていますが、みなさん本当に意見が活発で、いい刺激をいただいております。

今後は、各クラブ様におきまして、献血例会、アイバンク例会、そして手話体験例会を開催していただくことで、それぞれの啓蒙と推進を行っていきます。

私が所属しています京都賀茂ライオンズクラブは、メインアクティビティであります「手話劇コンクール京都大会」の主催を通じて長年手話の普及に努めています。その手話劇コンクール京都大会の15回目におきまして、私は手話劇委員長として1年近い準備の指揮をとりました。当日は100名を超える来場者が来ていただき、その後に主催者代表として手話でご挨拶をしたことは、今でも忘れられない思い出となっております。



環境保全委員会



委員長
L. 前川 浩二

昨年度までの環境保全・アラート委員会は今年度より環境保全委員会とアラート委員会とに別れて活動することとなりました。今年度の環境保全委員会は4名で活動しています。現在2023年3月のセミナー開催にむけて準備を進めているところです。

環境保全の活動というとまず清掃活動を思い浮かべる方が多いのではないかでしょうか。個人ではなかなか出来ないことでも大勢でおこなえば効率よく大きな成果をあげることができ、達成感を感じられるところから多くのクラブで取り組みがなされています。これまでにライオンズクラブ全体で集めたごみは相当な量になっていることでしょう。他にも生態系を守るために地道に外来生物の駆除に取り組まれているクラブもあるでしょう。



SDGs(持続可能な開発目標)で掲げられている17の目標の中にはそれぞれにさらに細かく決められた169のターゲットがあり、環境保全に関する項目も多数あります。近年ではプラスごみの削減に注目が集まっていますが、他にも沢山の課題があります。既に取組みを始めておられるメンバーもいらっしゃるでしょうが、今一度これらの取り組みについて学ぶ機会をつくりていきたいと考えています。

地区国際関係委員会



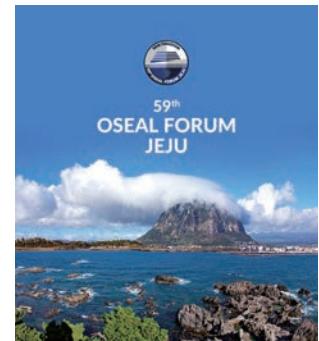
委員長
L. 村上 仁

今期委員長を拝命致しました京都城南ライオンズクラブの村上です。

OSEALフォーラムと国際大会を成功させるために335-C地区を代表してMD335(複合)と連携を取りながら一人でも多くのメンバーが登録をしていただけるように、そしてまた次回行きたいと思っていただけるようにと4人のメンバーで構成された委員会です。

そしてまた、上記の大会以外にも海外から来日してこられるライオンズクラブのメンバー様がおられれば、心を込めてお出迎えさせて頂いております。

まだまだ続きそうなコロナに対しての規制。電話連絡やWEB会議での連絡ばかりで、一度も委員会全員一緒に顔を合わせる機会がありませんが、一致団結して次期へとつなげていきたいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



年次大会委員会



委員長
L. 竹田 喜芳

年次大会委員会ではホストクラブの「舞鶴ライオンズクラブ」より、委員長、事務局長兼会計、事務局次長の3名を輩出し、準ホストクラブであります5R2Z「宮津、網野、丹後中央、久美浜、舞鶴みなどライオンズクラブ」の5クラブから、それぞれ副委員長を輩出して頂いて委員会を構成しております。

本年度の年次大会のテーマは、一盛ガバナーの「地区ガバナーテーマ」もあります「届けよう その思い 仲間と共に」とし、335-C地区の仲間と共に日頃の奉仕活動への思いを共有し、集える場としたいと考えております。また、ガバナーのもう一つ方針であります「少し変えてみませんか」という考え方に基づき、本年度の年次大会は時代に即し基本を大切にした短時間でシンプルな大会にしたいと思います。さらに4年ぶりに晩餐会までフルに開催出来る年次大会になると思いますので、335-C地区的皆様にとって来て良かったと思ってもらえる、より充実した年次大会になる様、共に力を合わせ努力して参ります。



審査結果報告

2022～2023年度 ライオンズクラブ国際協会335-C 地区

第35回 国際平和ポスターコンテスト

テーマ

Lead with Compassion

(訳:思いやりのあるリーダーになろう)

地区ガバナー賞

前田 桔平様
京都市立嵯峨小学校 6年



複合地区最優秀賞作品

★ 第1副地区ガバナー賞 ★

池田 奈乃実様
栗東市立大宝西小学校 6年

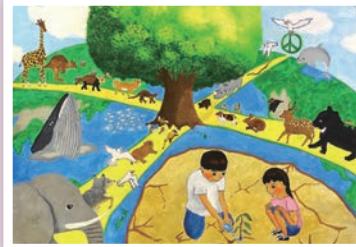


★ 第2副地区ガバナー賞 ★



井上 琴未様
大和郡山市立矢田南小学校 5年

★ 地区幹事賞 ★



杉野 純誠様
長浜市立速水小学校 6年

★ 地区会計賞 ★



浅野 美緒様
京都市立下京中学校 1年

ライオンズクラブ国際協会は、子どもたちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。今年で第35回目を迎え、335C地区においても10月27日に審査会が行われました。地区内の児童が描いた同ポスター403枚(応募総数は13,717枚)から入賞者が別紙の通り選ばれました。

地区ガバナー賞に選ばれた作品は、335C複合地区の最優秀賞作品にも選ばされました。国際協会の結果は2月中に発表できる予定です。

リジョン・チャアパーソン賞



清水 心虹 様
京都市立桂徳小学校 5年



飯田 璃空 様
京都市立正親小学校 6年

高野 結菜 様



谷本 幸愛 様



西脇 凜夏 様
木津川市立城山台小学校 6年



宮城 紗様
福知山市立惇明小学校 6年



齊内 光優 様
竜王町立竜王西小学校 5年



田中 志和 様
檍原市立眞菅小学校 6年

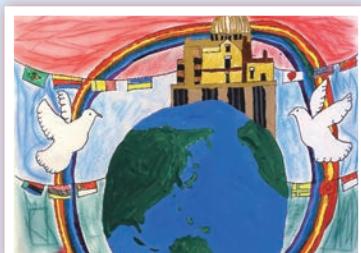


ゾーン・チャアパーソン賞



大原 理沙 様
京都市立鳳徳小学校 6年

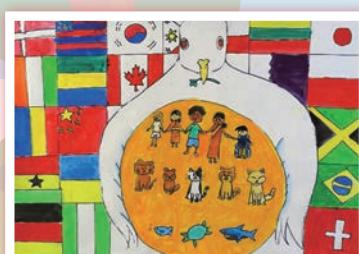
出原 るん 様
京都市立京極小学校 6年



清水 志丸 様
京都市立南大内小学校 6年



浅賀 洋喜 様
京都市立藤ノ森小学校 6年



吉見 瞳 様
京都市立御所南小学校 5年

柴田 麻央 様
京都市立西陣中央小学校 6年



第35回 国際平和ポスターコンテスト



田元 花歩 様
京都市立松ヶ崎小学校 6年

中澤 希美 様
京都市立嵯峨小学校 6年



須田 匠 様
京都聖母学院小学校 5年



川戸 千夏 様
京都市立勧修小学校 6年

土壇 凌央 様
京都市立明親小学校 6年



大槻 凌成 様
綾部市立中筋小学校 6年



江原 ゆうり 様
与謝野町立三河内小学校 6年



杉町 知美 様
草津市立玉川中学校 1年



茶谷 優月 様
守山市立河西小学校 5年



岩田 海吏 様
東近江市立蒲生北小学校 5年

田部 凜 様
彦根市立城北小学校 6年



白谷 陽奈 様
米原市立伊吹小学校 6年



辻本 奏 様
桜井市立桜井中学校 1年



浅野 莉音 様
大和郡山市立郡山西小学校 6年



山田 華菜 様
大和郡山市立郡山西小学校 6年

第35回 国際平和ポスターコンテスト

★ 地区マーケティング・IT 委員長賞 ★



小毛田 修佑 様

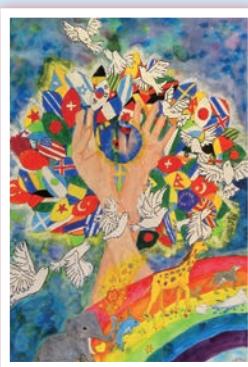
京田辺市立松井ヶ丘小学校 5年

努力賞

坂本 希実 様
京都市立大宮小学校 6年



足立 こころみ 様
城陽市立寺田南小学校 6年

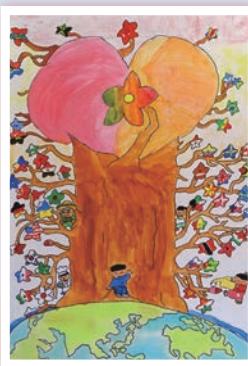


寺町 咲希 様
南丹市立八木西小学校 6年



上西 こころ 様
京丹波町立瑞穂小学校 6年

大城 修一郎 様
湖南市立菩提寺北小学校 5年



辻 光莉 様
東近江市立五個荘中学校 1年



椿井 結衣 様
大和郡山市立片桐西小学校 6年

アイバンク通信

平素はアイバンク活動に御協力を賜りありがとうございます。

お釈迦様のご遺体は火葬(荼毘)されました。爾来2500年の間、
仏教徒は当然のこと火葬を基本としてきました。

私は僧侶となって、火葬するなら私の角膜は生きている人々の役立つように、してほしいと思っています。

友人の僧侶たちからは、お釈迦様が生きておられたら、きっとそうされると言う方も多い。

角膜移植によって多くの人々を救いたい。

それが、私の菩薩行だと考えています。

アイバンク愛の光基金管理会 理事長 後藤 典生

感謝の気持ちを込めて

(献眼者・ご遺族・医療従事者すべての方に)



アイバンク愛の光基金管理会 設立40周年記念

京都タワーライトアップ

(日時:2022年5月28日 日没~24時)

2022年度 アイバンク 愛の光基金管理会 組織表

*委員会担当副理事長
広報——広報活動担当責任者
啓発——对外啓発活動担当責任者
シンボジウム担当専務理事
感謝——感謝の集い担当責任者
アイ例会——アイバンク例会推進委員会

特別名譽顧問	山田 啓一	京都文化財団理事長
名譽顧問		
相談役		
理事長	後藤 典生	
副理事長		
専務理事 シンボ担当	梅山 克啓 山根 拓也	
監事	中井 正紀 久保田純一郎	
会計理事	梅山 克啓 草津	
啓発担当	門奈 邦治 南 英三	
感謝担当	小鍛治正明 西浦 裕巳	
アイ例会	澤田 道男 奈良西	
広報担当	京都洛陽	
一盛 広樹 山本 忍	京都淀	
奥村 啓二 木下 茂	府立医大 京都洛陽	
佐々木由美子 前地区ガバナー	第一副地区ガバナー	
相談役	京都淀	
名譽顧問		
山田 啓一		

常任理事										理 事										
アイ例会	感 謝	感 謝	広 報	広 報	アイ例会	ガバナーコミット理事	ガバナーコミット理事	各種団体理事	各種団体理事	啓発京都A	啓発京都B	啓発京都A	啓発京都B	アイ例会	アイ例会	広 報	啓発京都A	啓発京都B	啓発京都A	
木下 昌平	飯田 嘉代視	高橋 義公	鍛田栄南未	古村 清	下田 吉美	川久保啓一	野田 芳朗	山本 章	安達 佳子	若原 邦弘	小西 秀樹	野々山 宏	佐古田政彰	塙崎 幸生	中嶋 大輔	松浦 豊明	森本 博子	遠藤 文一	西尾 治	
京都ミレニアム	京都郡山	京都府眼科医会	角谷建耀知財团	京都東	檍原	京都洛北	京都西	栗東	京都洛翠	奈良	京都ミレニアム	京都淀	京都城南	京都鳥羽	京都城南	京都新聞社会福祉事業団	京都府医師婦人会	奈良県眼医会	京都淀	京都淀

京都西 LC

京都ウエストライオンズカップ

京都西ライオンズクラブ L. 中村三之助

京都西ライオンズクラブでは、予てより奉仕活動の主眼を青少年育成に置き、レオクラブの運営、YCE事業の推進等に努めて参りました。その一貫として、平成17年9月4日に、第1回「京都ウエストライオンズカップ」少年ラグビー大会を主催し開催致しました。

この大会は京都府下の小学生のラグビーチームを対象とした大会で、京都府・京都市・京都府ラグビーフットボール協会など関係諸団体のご協力いただき、毎年9月に開催して参りました。しかし、コロナ感染の為にこの2年間は残念ながら開催できませんでしたが、3年振りに令和4年9月11日に宝ヶ池公園運動競技場に於いて第18回大会を開催することができ、16チームの参加をいただき盛況に開催することができました。



京都朱雀 LC

京都わかくさねっと支援活動アクティビティ

京都朱雀ライオンズクラブ 幹事 L. 辻田 英志

京都朱雀ライオンズクラブでは、今期より「京都わかくさねっと」様への支援・協力をアクティビティ活動の一環として活動をスタートしました。

生きしていくことに希望を持てない少女達を、長きに渡り支援されている「京都わかくさねっと」様の活動にこれ以上ない共感を抱き当クラブ新継続アクティビティ活動とすることを決定しました。

「京都わかくさねっと」事務局の方を例会に招き、多くの学びと使命感を得たうえで10月1日よりウィングス京都で実施される「世界ガールズデイ」への協賛・協力を初回アクティビティとして活動します。今後多くのアクティビティ活動として、少女達を例会に招待・清掃活動への招待・イベント実施時の招待等を計画しており、この活動を通じて、より多くの笑顔が見られるよう継続して実施してまいります。



*今回から協賛させて頂きました。

京都ミレニアムLC 京都市朱雀工房の方と桂川清掃

京都ミレニアムライオンズクラブ 会長 L. 奥村 卓矢

2022年10月2日(日)継続アクティビティとして実施している京都市朱雀工房の方と共に嵐山中之島公園から松尾橋まで遊歩道をメインに清掃を行いました。晴天に恵まれ、朱雀工房からは33名の参加を頂きました。河川敷に下りて多くのゴミを集めました。

コロナ前は清掃後、BBQを行って親交を深めていたのですが、今年も感染予防のため、行えませんでした。やはりBBQを楽しみにしている方もたくさんおられ、来年こそはBBQをやりたいという声をたくさんいただきました。



京都グレースLC 「みつば幼稚園」読み聞かせボランティア

京都グレースライオンズクラブ L. 渡辺 敦子

今日も元気な園児さん達が私たちを待ってくれています！

京都市立みつば幼稚園での月2回・なかよしタイムでの「読み聞かせボランティア」！

京都グレースライオンズクラブにとって、発足以来続けている大切な主要アクティビティの一つです。

大型絵本を使ったり、手遊びを取り入れたり、時には歌を楽しんだり…

毎回工夫を重ねて続けられるのは、園児さん達の笑顔とキラキラとした瞳が私たちを待ってくれているからなのです！



京都桂 LC

「第27回親と子の音楽フェスティバル」

京都桂ライオンズクラブ PR委員長 L. 西野 雅充

京都桂ライオンズクラブは昭和40年3月20日結成より青少年健全育成事業、特に情操教育に重点を置き、サービスエリアである桂地区内の小中学校へ楽器の寄贈、修理費用等の援助をしてきました。そして今から28年前の結成30周年より寄贈している小中学校の子ども達に演奏の場を提供する目的で音楽会を開催するようになりました。



本期12月11日(日)にコロナ禍により、思うように練習も出来なかった中で3年ぶりに開催することが出来ました。

当日は、1小学校(京都市立桂徳小学校)、3中学校(京都市立桂中学校、京都市立桂川中学校、京都市立桜原中学校)の4団体出演。出演団体は、合奏演奏のみならず、パフォーマンスを交え視覚的にも観客を楽しませ、舞台と客席が一体となった音楽会でした。

開催にあたり、学校の校長先生をはじめ、お世話頂いた先生、出演の生徒さん、保護者の方々等、多大なご尽力を賜りました関係者のみなさまに厚くお礼申し上げます。



京都洛陽 LC

物故ライオン法要例会

京都洛陽ライオンズクラブ L. 田中 敬子



京都洛陽ライオンズクラブでは、50年前より「物故者追悼」のための法要例会と、追善のお茶会であります「金毛茶会」を行っております。ここ3年はコロナウイルス拡大のためにお茶会は休止しておりますが、法要例会は10月12日に京都東山の高台寺にて執り行ないました。

クラブ会員でありますL.後藤典生和尚を導師として、物故ライオン77名の法事が厳かに行なわれました。

その後、お寺の朝食であります朝粥を皆で頂戴し、10月の第一例会と致しました。

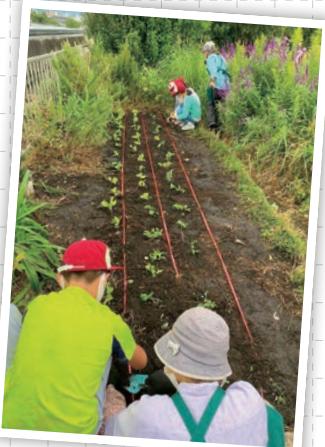


京都モーニングLC 中京・花とみどりの会活動支援

京都モーニングライオンズクラブ L.村上 久代

京都市中京区役所「まちなかの緑化推進事業」に携わるボランティア団体
中京・花とみどりの会を通して、子どもたちの育成支援をしております。

今回2022年10月6日区役所屋上で秋の冷たい風を感じる中、高倉小学校3年生の皆さんと花壇の植え込み体験に参加することができました。中京・花とみどりの会による蜂の生態や習性のお話を私達も一緒に聞いてまいりました。本物の蜜蜂の巣箱を囲みながら、花がないと蜂が育たない、蜂がないとイチゴが育たないといった話を子どもたちは驚きと関心をもって聞いていました。



京都日吉ヶ丘LC 献血啓発活動

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ L.村上 真一

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブは、今年創設して30年を迎きました。クラブの創設以来、献血啓発活動を重要なアクティビティとして、30年間にわたり継続してまいりました。少子高齢化により、そもそも献血できる年齢層が相対的に減少しました(全血献血は男女ともに69歳まで)。また、特に近年、新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、献血協力者が減少傾向にあります。

しかし、コロナ禍においても、献血による血液確保が必要であることに変わりはありません。2022年11月3日、献血ルーム近くで献血啓発活動を実施しました。ひとりでも多くの方に献血に協力していただけるよう啓発活動を行っています。まずは「自分たちから」と、献血に協力することができるクラブメンバーは自分自身が献血しようと心がけをしています。

情けは人のためならず。献血はだれかの命を支える意義のあるアクティビティです。京都日吉ヶ丘ライオンズとして誇りを胸にアクティビティを継続します。



京都堀川LC 堀川ジュニア吹奏楽コンサート2022

京都堀川ライオンズクラブ L. 山田 裕彦

京都堀川ライオンズクラブでは、10月10日に京都堀川音楽高等学校にて「堀川ジュニア吹奏楽コンサート2022」を開催し、中学生が日頃の練習の成果を披露しました。この行事、当クラブが毎年秋に開催しているもので、今年は堀川通り沿線の6校が参加しての開催となりました。

演奏に先立ち、335-C地区の一盛ガバナーからもご挨拶を頂き、その後ガバナーは生徒達の演奏に耳を傾けておられました。また門川市長もお越しになりご登壇、お言葉を頂戴しました。

コロナ禍という事で、ご家族など関係者のみのご招待となっていましたが、演奏が終わる度に大きな拍手が湧いてました。

各校の演奏後の生徒代表へのインタビューを聞いて「今の三年生は入学してからずっとコロナ禍での部活動であった」と言う事を改めて思い起こさせられました。3年近く感染症が続く環境下、若い人達が日々工夫して努力を重ねて来た成果を、しっかり感じさせてもらいました。



京都チェリーLC 御池通りの花の植え替え

京都チェリーライオンズクラブ L. 土居 晴美

京都チェリーライオンズクラブは、御池通りの花の植え替え作業に参加して、今年で9年目になります。年に3回、花壇に四季折々の花を植え替え、御池通りを行き交う人に季節を感じてもらい、心の癒しになって頂ければと、メンバードで楽しく植え替えをさせて頂いております。

メンバーもこの活動に携わり参加することによって、お互いにより多くのコミュニケーションが生まれてまいりました。



京都北LC

「京都北ライオンズクラブふれあい園芸広場事業紹介」

京都北ライオンズクラブ 会長 L.高橋 一馬

京都北ライオンズクラブは知的発達障がい者支援事業『ふれあい広場』をメインアクティビティに据え活動しています。本年度、新たに『ふれあい園芸広場』の事業を発足させました。京都市内に農地を準備し、当クラブメンバー、共に『ふれあい広場』の活動をしてきた知的発達障がい者支援団体所属の皆様に無償で貸し、屋外で土や緑に親しむことにより、畑での我々メンバーと知的発達障がい者の方との『ふれあい』も叶い、お互いを知ることでアクティビティの目的でもある差別意識の解消に繋がり、そこに共に味わう収穫の喜びが加わることは心身の健康にもとても良いことだと考えました。農地の一部に共用部分を設け、秋の芋掘り大会を目指し5月にサツマイモの蔓を植え、担当メンバーが大切に世話をし、ついに10月、3日間に渡り芋掘り大会を開催することができました。障がいのある方、ご家族、支援者の方とそのご家族、当クラブメンバー、メンバーの家族が集い大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。



京都紫明LC

ウクライナ支援 チャリティコンサート～「平和への祈り」～

京都紫明ライオンズクラブ 幹事 L.寺田 威

京都紫明ライオンズクラブ結成60周年記念事業として、全世界すべての人々が安全で幸せな日々を過ごせる明るい未来の実現に向けて、現在大変なウクライナへの支援として、10月2日(日)に京都市吳竹文化センターにて、チャリティコンサートを開催いたしました。参加いただける皆様に、「平和への祈り」の趣旨説明をご理解いただき、世界平和への願いを音楽と共に感じていただきました。また、京都市とウクライナのキーウ市は、姉妹提携都市であり、現在京都に避難されているウクライナの方々も京都市を通じてご招待いたしました。300名を超えるお客様にお越しいただき、冒頭に門川大作京都市長にご挨拶をいただきました。京都市立京都堀川音楽高校様、京都市立芸術大学様、京都芸術大学「和太鼓 憲」様、西陣工房ウクレレサークル様、佐藤ひらり様(東京2020パラリンピック開会式にて国歌独唱)に演奏いただき、盛会となりました。



京都ロイヤルLC 宝が池公園“桜の森”清掃奉仕例会

京都ロイヤルライオンズクラブ 広報委員長 L. 足利 成司

宝が池公園の元々あった“桜の森”を桜の植樹、手入れを定期的に行うことで、地域住民の方々の更なる憩いの場となるよう1995年度から清掃奉仕のアクティビティをスタートさせました。年2回、メンバーとその家族が集い、“桜の森”的清掃奉仕活動を実施しております。桜にとって、このエリアは育ちにくい土壌であったり、鹿も頻繁に訪れる地域で木の皮を食べられたりと、植樹しても思うように育たなかったことがございました。そこで、植物の専門家にもご協力いただきアドバイスをもらうことで毎年桜の花を観賞できるまでになりました。日本の国花である桜。日本人にとって桜は特別な存在です！いつまでも皆様に桜を愛でる場として活用いただけるよう引き続き、清掃奉仕アクティビティを行ってまいります。



京都嵐山LC 第4回京都嵐山ライオンズクラブ杯フットサル大会

京都嵐山ライオンズクラブ 幹事 L. 村上 哲哉

2022年11月12日(土) 京都市伏見区竹田、フットサルスクエア京都南において、第4回目となります京都嵐山ライオンズクラブ杯フットサル大会を実施いたしました。



今大会は近年新型コロナウイルス感染症対策により青少年の集団活動が制限され、若年層の体力の低下、コミュニケーション能力の低下が問題とされているなか、フットサルを通じて青少年の心身の健全育成に寄与することを目的としています。

大会の特徴として、小学3年生までの参加としており、普段試合に出場したくてウズウズしている低学年世代が高学年さながらのプレーで毎年盛り上がる見どころ満載、白熱必至の大会です。

今年は2リーグ16チームが優勝めざして全力で戦ってくれました。



京都洛東LC

第32回山科学童野球振興会秋季大会 京都洛東ライオンズクラブ旗争奪大会

京都洛東ライオンズクラブ 幹事 L.堀 靖之

9月3日(土)第32回山科学童野球振興会秋季大会
京都洛東ライオンズクラブ旗争奪大会の開会式が伏見桃山野球場で行われました。天気は快晴、花山中学校
グラスバンド部の演奏の中、元気よく小学生の全11チーム入場行進、声高らかに選手宣誓、日頃の練習の成果
を出し切り優勝目指して頑張ってほしいものです。参加
チーム、人数の減少がありますが、これからも継続事業とし
続けて行くことで、参加チーム、人数が少しでも減らない
ように願います。



京都むらさきLC

スリランカ救急車プロジェクト

京都むらさきライオンズクラブ プロジェクトチーム L.村田 悅子



当クラブは、スリランカのアルスガマ・ペントーラライオンズクラブと姉妹クラブを締結し、様々な活動を行って参りました。今期は京都桂病院様からご寄贈いただいた中古救急車をスリランカに送ることになりました。同国では、中古車、日用品を含むすべての輸入が禁止されておりますが、現地の強い要望で特別に輸入許可があり、地元の保健所に配備が決定しました。事業経費は、一部をLCIFのシェアリング交付金で賄うこととしました。

さて、2022年7月末に救急車は無事スリランカの港に到着しましたが、特別許可を得たはずの中古車は、税関で差し止めになってしましました。追加の書類も提出したのですが、現地ライオンズによる通関は無理と8月末に判断され、政府保健省が通関することになりました。そのため、すべての書類を名義変更する必要がありました。保健省内部の決済や、両国の仕事の進め方の違いなどで1ヶ月半経った今もまだ変更出来ておりません。心は焦るばかりですが、必ず救急車が地元に届くよう、最後まで努力して参ります。

福知山東LC

福知山東ライオンズカップ 第8回福知山招待U-12少年サッカー大会

福知山東ライオンズクラブ L.桐村 一彦

期　　日: 2022年8月6日(土)～8月7日(日)

会　　場: 福知山市立三段池公園多目的公園グランド

対　　象: 市内外を問わない少年サッカーチーム(U-12)

参　　加: 全24チーム

大会趣旨: 青少年の健全育成事業の一つとして、サッカーを通じて、少年たちに活躍の舞台を提供し、参加チームと開催地が一体となった地域活性化スポーツイベントとして、地域及びサッカーの振興に貢献する。



コロナ禍により開催自粛をしておりましたが、3年ぶりの開催となりました。サッカーボーイ少女たちがサッカーを通じた仲間たちとの交友を楽しみ、サッカー大会ができる喜びが各チームから感じられました。また、福知山東ライオンズクラブといたしましても、子どもたちからあらゆる場面で多くの感動をいただきました。

追加情報: 25ケースの清涼飲料水・10万円の支援金・賞状の提供を行っています。

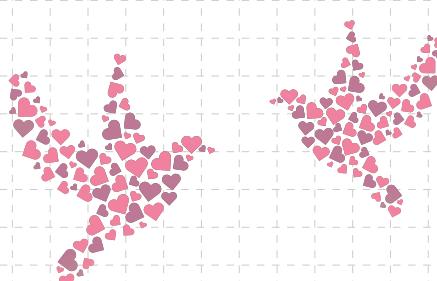
(参加24チームとコーチ・大会関係者用1ケース)

舞鶴LC

ジュンテンドー西舞鶴モール日曜献血啓発活動

舞鶴ライオンズクラブ マーケティング・IT委員長 L.大石 夏代

私たち舞鶴ライオンズクラブでは、長年に渡って献血活動への協力を重点的に行っています。2022年10月16日には、舞鶴市内の商業施設において実施された献血のお手伝いをしました。当日は好天に恵まれた日曜日。クラブのメンバーが各所で協力の呼びかけをしたこともあり、午前中から多くの方が長い列の中お待ちいただき、受付162名、採血143名の方々にご協力いただきました。しかし実際に献血会場に来てくださった方は170名を超え、用意していた粗品が足らずに施設内のスーパーへ3度買い足しに行きました。受付終了後に来てくださった方や、ほんの少し体重が足らなかった方など、皆様のお気持ちに感謝するとともに、また今後も頑張っていこうという気持ちになりました。



草津LC 社会福祉事業「やまなみ工房」見学

草津ライオンズクラブ 社会福祉委員長 L.小川 秀将

令和4年9月6日に障害者に対する理解と、支援活動を考える機会として滋賀県甲賀市にある「やまなみ工房」の見学を実施いたしました。

1986年に開設されたやまなみ工房は、障害者の経済的自立を目的として、みんなが同じ空間で同じ内職作業を行っていましたが、一人の利用者が、鉛筆で絵を描いている時に見せた笑顔がきっかけとなって、芸術活動がやまなみ工房の日常の一部となりました。現在、利用者が作る作品は、日本のみならず世界に発信されています。

利用者のアートは、芸術活動という感覚ではなく、「これをしている時が幸せ」という気持ちで作られたものであり、制作過程からギャラリーまで見学したメンバーが、感銘を受けているのが良くわかりました。

アートを通して利用者の方々と向き合う事が、延いては利用者と社会を繋げていくという障害者支援の新たな形がこの工房に詰まっていると感じ、今後の事業の道筋が見える機会となりました。



近江守山LC BGL 合同例会（ボーイスカウト・ガールスカウト・ライオンズクラブ）

近江守山ライオンズクラブ 第43代会長 L.南井 繁樹



「BGL 合同例会」

日 時:2022年10月15日(土)

場 所:もりやまエコパーク

「天高く馬肥ゆる秋」快晴のなか、ボーイスカウト50名、ガールスカウト38名、近江守山ライオンズクラブ37名、125名の合同例会がゴング。

会長 L.高橋挨拶「本日は集めたゴミの行方を勉強します。」

ボーイスカウト、ガールスカウトへ育成支援金を贈呈。

例会開催場のもりやまエコパークは、正式名「守山市環境都市宣言記念公園」。ゴミ焼却炉を中心とする市民交流施設である。(リサイクル・リデュース・リユースの3R、廃熱利用発電3000KWを誇る最新設備の炉と交流館)

当クラブ会員である守山市長(L.宮本和宏)と守山市職員さんに案内して頂き、①環境学習②環境センター見学を実施。守山市環境政策課 武田様より講義(マザーレイクビワコ)。「琵琶湖を守る為に出来る事を考えよう」(京都・滋賀・大阪600万人の命を繋ぐ大切な水)をテーマに学習会。大きな琵琶湖の描かれた模造紙に一人ずつの意見を付箋に書いて貼っていく。学習発表をした子ども達の答えは「エコバックから森・山の植林保護」と多彩。当クラブからは、環境に配慮したお菓子、お弁当をエコバックに入れて子ども達へお配りした。講師から「子どもの見本となる大人へ」と生涯学習の大切さを感じた一日であった。



水口 LC 奉仕活動

水口ライオンズクラブ L. 廣瀬 憲一



10月5日(水)滋賀県甲賀市にあります社会福祉法人さわらび福祉会「かえでホーム」にて奉仕活動が実施されました。草引きにごみ拾い、窓拭き、モップ掛け、プランターに花植等行いました。



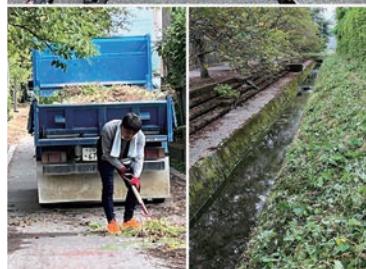
愛知 LC 奉仕例会『新愛知川清掃』

愛知ライオンズクラブ L. 井口 和智

2022年8月20日(土) 安全福祉環境委員会 L. 藤居正樹委員長の指導の元、新愛知川の除草作業を行いました。

今年の夏は非常に暑く、また降雨も多かったため例年になく草木が生い茂り、作業も少々苦労しましたが、手分けし効率よく進めました。

コロナウィルス感染も未だ猛威を振るい、また暑い日が続いておりますが、しっかりとした感染対策と十分な水分補給、そして適宜休憩を入れながら進め、とても綺麗になりました。



長浜 LC

第12回滋賀県軟式野球連盟湖北地区会長杯少年野球大会

長浜ライオンズクラブ L. 山田 浩之

本大会は長浜・米原地区の中学生チームを対象に、野球を通じて心と身体を鍛えて立派な人になって頂く事と軟式野球普及発展を目的に開催されています。中学生の野球は、小学・高校野球とは異なり極端に大会数が少なく、また協賛団体の辞退が相次いでいる惨状であることから、当クラブで協賛という形で応援することになりました。当日は中学生野球チームが11チーム参加し、トーナメント方式で熱戦が繰り広げられ、青少年の健全育成に寄与とともに、野球競技の習得向上が図れる大会となりました。

開催日時: 2022年8月20日、21日、27日、28日

開催場所: 長浜球場



桜井 LC

第1429回環境奉仕例会(2022年10月6日木曜日実施)

桜井ライオンズクラブ L. 迎 徹

秋雨の束の間、相撲神社にて環境奉仕例会を実施しました。

相撲神社とは垂仁天皇の時代に、国内で初めて当麻蹴速(たいまのけはや)と野見宿禰(のみすくね)が展覧試合で相撲を取ったとされる場所です。国技の発祥の場所として顕彰すべきとの意見もあり、今でも幕内力士が訪れる場所として名を馳せています。相撲神社には桜井ライオンズクラブ50周年CNで力士像を寄贈しており、つながりの深い場所の一つとなっています。今回は土俵周りを中心にメンバー総出で清掃活動を行いました。今年度のテーマは「Reborn -再生から彩盛へ」。キレイになった名勝地がさらに多くの人々が集う場所になると信じ一丸となって清掃しました。桜井ライオンズクラブでは歴史や伝統、様々な文化の“発祥の地”とされる桜井で、地域の多くの方との交流を深め発展させながら奉仕活動を形にしています。



大和郡山LC 清掃奉仕例会

大和郡山ライオンズクラブ 環境保全・アラート委員会 委員長 L. 松本 隆善

絶好の秋晴れのもと、大和郡山城跡一帯の清掃奉仕を今年は3年振りに実施を致しました。早朝より学童軟式野球、剣道連盟、スカウト協議会、市青協その他数多くの団体、一般市民の方々総勢500名の参加を頂きました。又、アイバンクからはJ門奈はじめ6名の方にお越し頂き献眼登録PRと募金活動をされ、開会式では、アイバンク、市青協、野球連盟にそれぞれ後援金の贈呈を行いました。約2時間、皆さんすがすがしい汗を流されたと思います。そして昼食はカレーライス550食完食です。この清掃奉仕、これからも毎年続けていきたいと思っております。



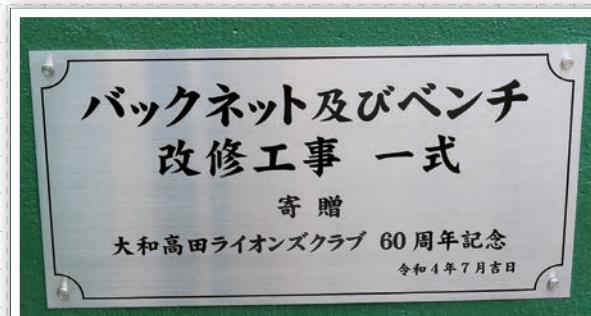
大和高田LC CN60周年記念アクティビティ

大和高田ライオンズクラブ 広報委員会副委員長 L. 松田 晃成

大和高田ライオンズクラブは11月にCN60周年を迎えます。その記念アクティビティとして大和高田市市民グラウンドのバックネット改修等の工事(510万円)を寄贈いたしました。

市民グラウンドは今年で43回目を迎える大和高田ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会の熱戦が繰り広げられる舞台となっていますが、老朽化が目立ってきておりました。そこで、バックネット等の塗装、バックネット防護マットの改修、排水溝の設置、グラウンドベンチにウッドデッキの設置等を行い、7月18日に大和高田市への引渡し式を開催いたしました。

今年度の会長スローガンは「温かく応援しよう!未来を見つめる『子ども・若者』」ですが、この記念アクティビティを契機とし、今後も更に未来を担う子どもたちの成長を温かく応援していきたいと思います。また、子どもたちのみならず市民の方々のスポーツを通しての健康増進に資することができるよう、これからも支援を行ってまいります。



樋原 LC

第48回樋原ライオンズクラブ旗 樋原市こども野球大会

樋原ライオンズクラブ L. 香東 佳孝

第48回樋原ライオンズ旗樋原市こども野球大会を9月24日・25日 10月1日・2日に開催いたしました。

昨年はコロナで中止となり、今年は直前に台風が接近し、初日予定の23日が雨のため中止となりました。開会式は行わず、吉壽会長の始球式により大会が始まり、皆様にご協力いただき無事終えることができました。

今大会は、毎回熱戦が繰り広げられ、真北リトルズが畠傍フェニックスを1-0で延長タイブレークの末破り、深紅の優勝旗を手にされました。

開催中にもかかわらず日程の変更や調整が必要な大会でありましたが、たくさんの方々にご出席いただき、子どもたちの熱戦に歓声をあげられ、大いに大会を盛り上げてくださいました。



大和磯城 LC

子育て支援事業ご協力への感謝のピアノコンサート開催

大和磯城ライオンズクラブ PR・情報・IT 委員長 L. 山田 至完

2022年7月18日、田原本青垣生涯学習センター「弥生の里ホール」にて『宮川真由美さんによるピアノコンサート』を開催致しました。

昨年7月より、田原本町社会福祉協議会を通じて一年間ひとり親世帯へお米をお配りしようと「子育て支援基金」を立ち上げましたところ、多くの方々から支援を頂き、応援を頂いた皆様に感謝の気持ちを込めまして開催を企画いたしました。

第一部は、『0才も100才も心ワクワク お歌で遊ぼう』田中姉妹の美しいハーモニーによる昔懐かしい童謡や美しい四季のうた、あそびうたとともに。

第二部は、鈴木孝紀さんのクラリネットとピアノで奏でる優雅なひととき。

入場者は、第一部177名、第二部160名。演奏後のアンケートでは、「とても素晴らしいコンサート、素敵な時間をありがとうございました」と多くのお声を頂きました。



届けよう その思い 仲間と共に

～思いやりの心で We Serve ～

アクティビティスローガン

友と集い、共に汗する奉仕の心



ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
Facebook ページ

<https://www.facebook.com/lions335c/>



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C 地区機関誌)

発行日 2023年1月16日

発行者 地区ガバナー 一盛 広樹

発 行 ライオンズクラブ国際協会335-C 地区

マーケティング・IT 委員会

編集者 地区マーケティング・IT 委員長

杉山 大門(京都ニューセンチュリーLC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL 075-344-0258 FAX 075-344-0277

U R L <https://335c.com>

製 作 アインズ株式会社

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp



<https://www.instagram.com/lions335c/?igshid=YmMyMTA2M2Y%3D>



【編集後記】地区マーケティング・IT委員長 杉山 大門(京都ニューセンチュリーLC)

フランスとアルゼンチンの決勝戦となった2022年 FIFA ワールドカップカタール大会、日本チームもグループリーグを突破し、ベスト16という輝かしい成績で日本中がチーム一丸となりました。ライオンズクラブの奉仕活動が少しずつ活発に出来つつありますが、引き続き会員増強による強い組織作りを目指しましょう。今年度、マーケティング・IT 委員会は、各クラブの活動をご紹介し、ライオンズクラブとは何かをアピールする広報誌にしました。年1回の発行ですが、335C 地区のアクティビティを是非新しい仲間に届けてください。

地区マーケティング・IT 委員会 / 杉山 大門(京都ニューセンチュリーLC)、東口 義巳(大和郡山LC)
谷脇 とし子(京都ミレニアムLC)、森川 友喜(京都桃山LC)、段本 圭一(亀岡保津川LC)、梅村 孝男(近江八幡LC) 担当地区運営委員 / 辻田 博(京都賀茂LC)、志摩 俊英(舞鶴LC)